

日本共産党 日立市議団ニュース

No. 18 2003年11月13日

発行 日本共産党日立市議団
連絡先 日本共産党北部地区委員会
日立市石名坂町 1525-21/ (53)8501



小林真美子

(21)4919



大曾根勝正

(52)1570

ご相談はお気軽にどうぞ

総選挙の結果について

日立市議 大曾根勝正・小林真美子

11月9日投票で行われた総選挙で、日本共産党は、消費税増税と憲法改悪という2つの大悪政に反対する立場を、正面から訴えて奮闘しました。しかし、改選前の二十議席から九議席へと後退させる結果となりたいへん残念です。

みなさんからお寄せいただいた票は、比例代表選挙の得票で四百五十八万票（7.76%）であり、前回2000年総選挙の比例選挙の六百七十一万票（11.23%）には及ばなかったものの、直近の国政選挙である2001年参院比例選挙の四百三十三万票（7.91%）をほぼ維持する結果でした。日立市では、比例代表選挙の得票で三千八百四十六票であり2001年参院比例選挙より682票伸ばしました。小選挙区五区大内智子候補（日立・北茨城・高萩・十王）は五区全体で7667票でした。

ご支持をいただいた有権者のみなさん、昼夜を分かたず奮闘された支持者、後援会員、党員のみなさんに深く感謝いたします。総選挙でかけた公約実現に全力をつくし、ひきつづき、中間選挙と来年の参議院選挙での前進を期して、くらしと憲法を守るためがんばります。ご支援、ご協力を心からお願いいたします。

日立市・十王町合併の地域懇談会始まる

11月12日（水）視聴覚センターを初日に、合併についての地域懇談会が始まりました。新市建設計画基本方針など映像を使って説明されました。参加した市民から、「合併すると地方交付税が減ると聞いている。行革をいくらやっても新市の計画を実現できないのでは？」「税金はどうなるのか？」「議員定数は？」など質問、意見が出されました。市当局は「10月末現在で住民から58人118件のご意見をいただいている。懇談会で出された意見とともに協議会ではかるなどして新市建設計画に盛りこんでいく」と説明しました。

日本共産党北部地区委員会ホームページは <http://www.jcp-net.jp/ibahoku> です。

「日立市議団ニュース」のバックナンバーもご覧いただけます。

ご意見、ご感想をお寄せ下さい。

安定した雇用を増やすために 大企業は社会的責任を

大曽根市議は9月議会で、安定した雇用を増やすために自治体が全力をあげること求めました。そのなかで大企業のリストラの実態をつかみ、雇用と地域経済を守る立場から、必要な協議をすることを提案しました。

産業経済部長は「大企業のリストラは規模が大きく、地域経済活動への影響が大きい」と答えた上、平成14年度には日立本社に対して、地域内における雇用の場の安定、確保についての要望書を出したことを明らかにしました。

要望書の全文は次の通りです。

要望書

本市行政の推進につきましては、日ごろから格別のご理解、ご協力を賜わり厚く御礼申し上げます。

さて、本市の雇用情勢は、長引く景気低迷の影響によりたいへん厳しい状況が続いております。特に本市の基幹産業である製造業の不振は、市民の雇用不安に拍車をかけている状況にあります。

このような中において、地域の経済、雇用の中核を担う貴社及びグループ関連企業が現在進めている大規模なリストラ計画は、市内の雇用情勢を一段と悪化させるとともに、市の産業活動及び市民生活全般に多大な影響を及ぼすものと深く憂慮しているところであります。

つきましては、市の産業構造及び雇用情勢をご理解いただき、地域内における雇用の場の安定、確保について、特段の御配慮を賜りますよう、真に御要望申し上げます。

